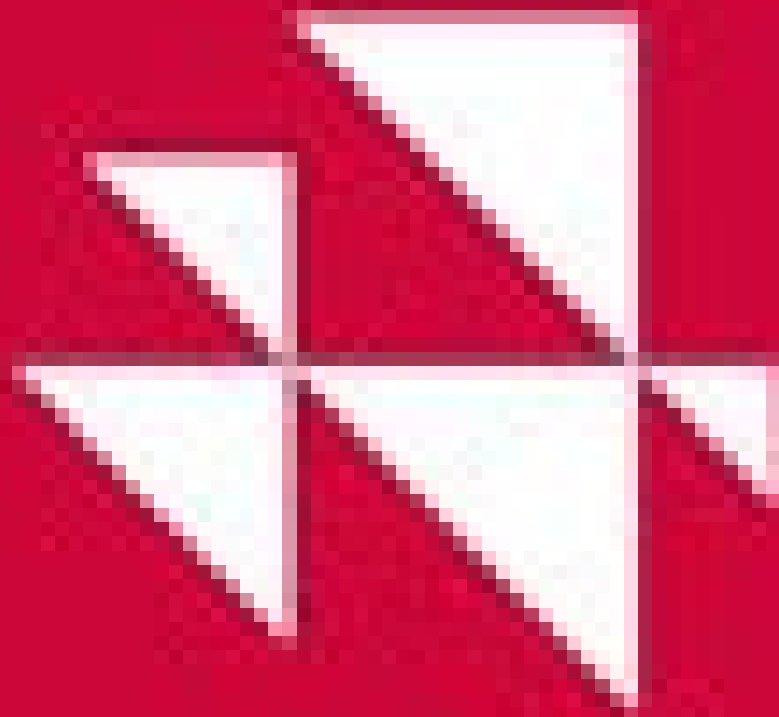




CDP

SUPPLIER
ENGAGEMENT
LEADER

2021

CDP「サプライヤー・エンゲージメント評価」において3年連続で最高評価を獲得

株式会社アシックス

2022年02月10日

アシックスは、このたび、サプライチェーンを通じて気候変動対策に取り組み、温室効果ガス排出量の削減活動を実施していることが評価され、国際NP0である CDP※から上位企業8%が獲得する「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー・ボード」に3年連続で選定されました。

今回は、6,200以上の企業が調査対象となり、当社は上位500社以上のうちの1社となりました。気候変動対策をはじめとするサステナビリティを経営の中心に据え、気候関連のリスク・機会を事業戦略に統合し、サプライチェーンでの温室効果ガス排出削減に努めていることが評価されたと考えます。

また、当社はこのたび、世界主要企業ESG評価の代表的な発行物である、S&P Globalの「サステナビリティ・イヤーブック2022」にも選定され、当社のサステナビリティへの取り組みが業界上位15%であると評価されました。

今後も引き続き、事業のあらゆる場面でサステナビリティに配慮した取り組みを推進し、持続可能な社会の実現に向け、さらに貢献していきます。

※CDPは、気候変動など環境分野の情報収集などに取り組む国際NP0です。「気候変動」「ウォーター（水）」「フォレスト（森林）」の3つを活動領域とし、それぞれの分野について、質問書に回答した企業に対し、8段階で評価が行われます。気候変動が企業に与える経営リスクの観点から、世界の主要企業の二酸化炭素排出量や気候変動への取り組みに関する情報を、質問書を用いて収集し、集まった回答を分析、評価することで、企業の取組情報を共通の尺度で公開しています。2021年度には世界の590以上の機関投資家の賛同を得て調査を行うなど、投資家から最も信頼されている評価機関のひとつです。